

訂正してお詫び申し上げます

以前かわら版第70号で出棺の際に晴れることが多いという記事を出させていただきました。

先日出棺際に「井上さんのおかげで今日も晴れましたね」とお声をかけて頂きました。

幸いその時には、無事に晴れている状態で出棺することができましたが、記事にして以来、担当させて頂き出棺の際に雨が降ることが多くなってしまいました。

ちょうど梅雨の期間だったためという言い訳もできますが、去年はそれでも晴れていたなと思い返しています。

言霊という言葉があるように、口にすることによって実現することはあります。

ただ今回に限っては逆方向に行ってしまったのかなと感じております。

自分の中だけに留めておけば、今まで通り晴れが続いていたのではないかと考えております。

出棺の際にはやはり晴れている方が断然良いと思いますが、今後も過度なご期待は控えていただくようお願い申し上げます。

私自身も以前同様「晴れ男」になれるよう精進してまいります。



あるお店でのお話

最近、通いだした接骨院があります。親族の紹介で行くようになった接骨院です。スタッフさんがとてもフレンドリーで色々な話をしてくれます。

先日、親族とお店に行くとスタッフさんに「ドリーマーで働いていましたよね？」と聞かれたので、「働いていますよ」と答えると「やっぱりそうやった!!」と言われました。

以前からかわら版をよく読んでくれており、前号もいつものように読んでいたそうです。

「イラストが似ているなあ…。名前も一緒だなあ…。この文章は絶対そう!!」

とっていて、すごく聞きたかったと伝えられました。親族にもかわら版にのっていることは伝えていなかったもので、その店にいるみんなにのっていることがばれてしまい思わず、「ばれた・・・」とつぶやいてしまいました。

特にばれてなにかあるわけでもなかったのですが、ふとでた言葉が親族にはおもしろかったようで、数日は、いじられることになりました。

こんなふうにかわら版を読んで下さる方がいてくれることを感じられる一日でした。



樹木葬



今回の現地見学会は完全予約制となっております
※ご予約の無い場合見学会の開催を控えさせていただきますのでお越し頂く方は必ずご連絡をお願いします。

9月26日(日) 10:00~16:00
城見ヶ丘 樹木葬エリア
現地見学会開催
35万円(税込)
永代供養 生前申込みOK
これまでの家賃・家賃不備 承諾者不要
永代使用料、管理料、銘板付(1区画 約40cm角) 1名様用 410区画

墓じまい、墓地の無料相談会も同時開催中

ご購入者全員にプレゼント致します
ドリーマーならではの限定特典
無料送迎バスは完全予約制
お問い合わせ・お申し込みは 販売代理
株式会社 ドリーマー高知葬祭館
受付時間 AM10:00~PM6:00(年中無休 ※年末年始を除く)
〒780-0071 高知県高知市高橋11-24 TEL.088-883-8611
0120-370-983
ドリーマー 樹木葬 検索

ドリーマー
かわら版
第73号

秋の風物

秋の風物といえばご存知かと思いますが、9月9日は「菊の節句」=「重陽の節句」
古来、奇数は縁起の良い陽数、偶数は縁起の悪い陰数との考えがあったようです。その奇数が重なる日をお祝いしたのが五節句の始まりとされています。

- ※五節句とは
- 1月7日の人日の節句(七草粥)
 - 3月3日の上巳の節句(桃の節句/雛祭り)
 - 5月5日の端午の節句
 - 7月7日の七夕の節句
 - 9月9日の重陽の節句

中でも、一番大きな陽数(9)が重なる9月9日を、陽が重なりと書いて「重陽の節句」と定められ古来より不老長寿や繁栄を願う行事をされていたようです。
重陽の節句も、今では影が薄くなっているようですが五節句を締めくくる行事なので、昔は最も盛んだったといわれていました。次はお彼岸です。彼岸には、3月の春彼岸と9月の秋彼岸があります。

春分の日(3月21日頃。その年により変動) 秋分の日(9月23日頃。その年により変動)

を中日として、その前後の3日を合わせた7日間を彼岸といいます。
墓参りを済ませてご先祖様に感謝する時期ですね。暑さ寒さも彼岸まで、今年の夏は梅雨の再来で雨が続きましたので真夏日を感じられる日が短かったような気がします。
あと、敬老の日もあります。
9月の第3月曜日なので、今年は彼岸の入りと同じ日です。敬老の日と言えば9月15日を思い浮かべますが、その由来は諸説あるようです。
由来の一つとして593年に聖徳太子が身寄りのない老人や病人のための救護施設「悲田院」を設けた日とされているようですが、農閑期の9月15日に敬老行事が開催されたからだともいわれているようです。
「母の日、父の日」は外国が発祥らしいですが、「敬老の日」は日本発祥なので国民の祝日と制定されたそうです。



お墓参り



お彼岸には父方、母方のお墓参りに行くのですが墓地が離れていて一日がかりの大仕事です。

父方、母方の墓地はそれぞれ二箇所があり、まずは父方の古い墓地からお参りします。そこは山林の中に設けた個人墓がずらりと並んでいます。

山の中ですので沢山のやぶ蚊が待ち構える中、雑草をむしり落ち葉を掃い、花立ての花などを取り換え、お供え物を一基ずつ整えてやっとお参りできます。

ご先祖様一人ずつお参りしたら今度は新しい墓地へ移動し、また同じようにお掃除を済ませてお参りします。というように、個人墓が立ち並ぶ墓地が四箇所があり、車と徒歩の移動を合わせると半日くらいは必要です。

もしも一人でお墓参りをしなければならなくなった時を想像すると体力的、時間的にも不安です。

こんな不安を解決してくれるのがドリーマーの「お墓の掃除代行サービス」です。様々な理由でお墓に行けなくなったりしてご不安を感じていらっしゃるようでしたらまずはお相談下さい。現地確認のあとお見積りを致します。

お気軽にご連絡ください。

フリーコール 0120-370-983